

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D_NC_2016(v2.1)

評価結果

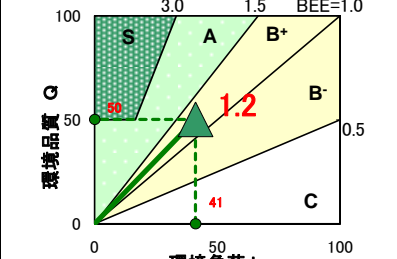
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 神戸市中央区磯辺通2丁目	階数	地上15F
建設地	神戸市中央区磯辺通2丁目328番	構造	RC造
用途地域	防火地域、まちづくり協議地区、駐車	平均居住人員	340人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年5月24日
敷地面積	273 m ²	作成者	後藤 輝行
建築面積	209 m ²	確認日	
延床面積	2,194 m ²	確認者	



ださい

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

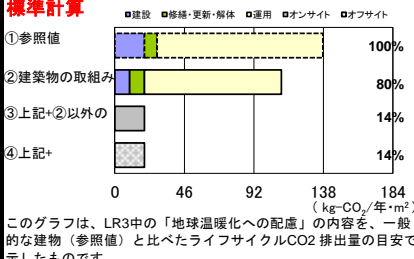
BEE = 1.2



環境品質 G (50) / 環境負荷 L (41)

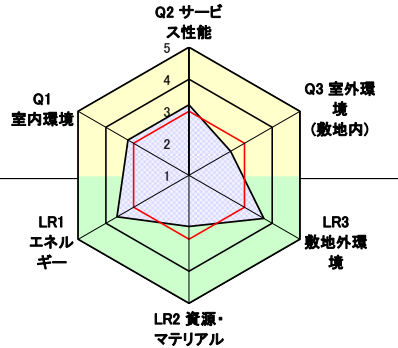
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算



①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



Q2 サービス性能 (5)

Q1 室内環境 (3)

Q3 室外環境 (敷地内) (2)

LR1 エネルギー (2)

LR2 資源・マテリアル (3)

LR3 敷地外環境 (2)

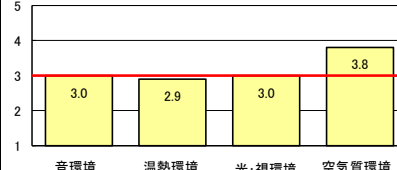
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

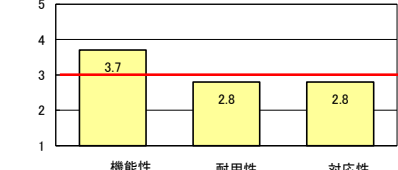
Q1のスコア = 3.2



音環境 3.0, 温熱環境 2.9, 光・視環境 3.0, 空気質環境 3.8

Q2 サービス性能

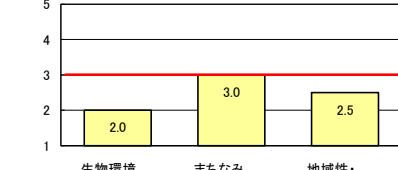
Q2のスコア = 3.2



機能性 3.7, 耐用性 2.8, 対応性 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5



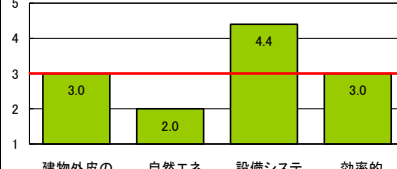
生物環境 2.0, まちなみ 3.0, 地域性・ 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

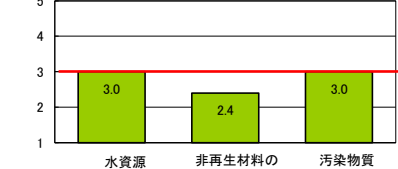
LR1のスコア = 3.6



建物外皮の 3.0, 自然エネ 2.0, 設備システ 4.4, 効率的 3.0

LR2 資源・マテリアル

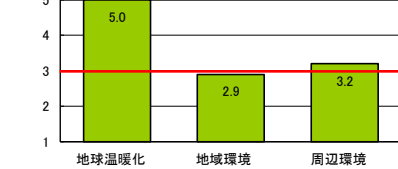
LR2のスコア = 2.6







水資源 3.0, 非再生材料の 2.4, 汚染物質 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7



地球温暖化 5.0, 地域環境 2.9, 周辺環境 3.2

3 CASBEE神戸 の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画  3.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振  3.0 Q-2/2.4 信頼性  2.2	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮  3.0
配慮の概要 0	配慮の概要 0	配慮の概要 0
その他の配慮事項 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される